

connexx

Smart Connect

取扱説明書（保証書付）



このたびは Smart Connect をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。
います。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、
正しくご使用ください。また、この取扱説明書は保証書と一緒に大切に
保管してください。

※この取扱説明書の内容は2019年11月のものです。製品の仕様、付属品、外観など
は予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

目次

| | |
|----------------------------|-------|
| ■ 安全上のご注意 (必ずお守りください)..... | 4ページ |
| ■ Smart Connectのご紹介..... | 14ページ |

| | |
|----------------------|-------|
| ■ 付属品の確認 | 16ページ |
| ■ 各部の名称 | 18ページ |
| ■ ご使用の前に | 20ページ |
| ■ 補聴器とのペアリング | 25ページ |
| ■ 基本操作 | 28ページ |
| ■ 外部機器の接続 | 34ページ |
| ■ 故障かな?と思ったら | 60ページ |
| ■ 操作ボタン早見表 | 64ページ |
| ■ LED点灯表示早見表 | 68ページ |
| ■ 技術資料 | 72ページ |
| ■ アフターサービスについて | 74ページ |
| ■ 保証規定 | 76ページ |
| ■ 保証書 | 78ページ |

■ 安全上のご注意 (必ずお守りください。)

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。




警告 : この表示がある項目は、「人が死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。




注意 : この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

 **禁止**： この表示がある項目は、してはいけない「禁止」の内容です。

■ より快適なご使用のための方法を説明しています。

 よりよくSmart Connectを使用するためのアドバイスとヒントです。

警告

■破損したSmart Connectをそのまま使用しないでください。感電する危険があります。破損した場合は、お求めの販売店にご相談ください。

■Smart Connectは、測定装置や電子機器に干渉する恐れがあります。

- 病院や飛行機では電源をお切りください。
- その他、通信機器の使用を制限している場所では、その指示に従ってください。

■ネックループが首に巻きつくと窒息の危険を伴います。

- ネックループが、機械の可動部に巻き込まれた場合や突起物に引っかかったり、扉に挟まれたりすると大変危険です。周囲のものに十分注意してください。
- 同梱のネックループをご使用ください。
- 12歳以下の子供は安全のためにSmart Connectをご使用にならないでください。

 **警告**

■ Smart Connectや補聴器は飲み込める小さい部品を含んでいます。これらを飲み込むと窒息の危険を伴います。

- 小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
- 小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。
- 誤って飲み込んだときはあわてず、医師、救急医療センターなどに相談してください。

■ 外部出力機器を接続する場合は、電気安全法やIEC60065規格などの安全性を備えた機器を接続してください。安全性が確保されていない機器を接続すると感電する危険があります。

禁止

- 心臓ペースメーカーを使用している方は、Smart Connectを使用しないでください。
- Smart Connectの改造・分解はおこなわないでください。怪我や故障の原因になります。正規の部品、アクセサリをご使用ください。
- 引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、Smart Connectを使用しないでください。
- Smart Connectに強い衝撃を与えたり、ぶついたりしないでください。
- Smart Connectの汚れを拭き取るときは、アルコールやベンジンを使用しないでください。表面を傷つけます。柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。

禁止

- レントゲンやMRIなどの検査は、故障の原因になります。検査室に持ち込まないでください。
- Smart Connectを電子レンジで乾燥させないでください。
- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなど高温になるところに置かないでください。
- 風呂やシャワー、雨などに濡らさないでください。また、台所や浴室などの湿度のあるところに置かないでください。
- 電源アダプタやUSBケーブルなどの付属品は、当社指定品をご使用ください。

注意

- Smart Connectは取扱説明書に従い補聴器の調節用にお使いください。
- このSmart Connectはあなたの補聴器と通信するように設定されています。他の人のSmart Connectで補聴器の設定が変わってしまう場合は、お求めの販売店に相談してください。
- 自動車・オートバイ・自転車を運転中にSmart Connectの携帯電話通話機能を使用しないでください。交通事故の原因となります。自転車・オートバイ・自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。
- 補聴器のテレコイルモード
補聴器のテレコイルが有効になっているときSmart Connectを操作するとプツプツという雑音が聞こえることがあります。この場合、補聴器からSmart Connectを10cm以上離して操作してください。

注意

- 取り扱いがはていねいに、汗などが内部に入ると故障する恐れがあります。ご使用の際は汗などが入り込まないように注意してください。
- もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら・・・
 - 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
 - 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、よく水を切り陰干しにして修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
 - 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、陰干ししてください。
 - 故障の原因が、水による故障と判明した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので予めご了承願います。なお、保証対象外となりますので修理を実施できる場合でも有料修理になります。

注意

■電磁波が発生するところについて

- Smart Connectは国際規格の電磁両立性に適合するように設計されています。
- ラジオ・テレビの放送所、タクシー無線の近くや、すぐ近くで電子レンジ・IHクッキングヒーター、超音波洗浄機・超音波センサーなどを使用しているところでは、放送が聞こえたり、雑音が入ったりすることがあります。補聴器の故障ではありません。補聴器をとりはずすか、その場所から離れてください。

■充電する際は、周囲の温度が0°C～45°Cの場所でおこなってください。

■充電電池の使用時間は、使用環境や充電電池の劣化度により異なります。

■Smart Connectの電源が入らないほど充電電池を消費した状態で保管しないでください。充電電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

 **注意**

- Smart Connectを航空便で送付する際は特定の表示が必要になります。
航空便をご利用になる際は、規制に従った表記をしてください。装着して飛行機にお乗りになる際は、表示などは必要ありません。
- ご不要になったSmart Connectは自治体指定の方法で処分してください。

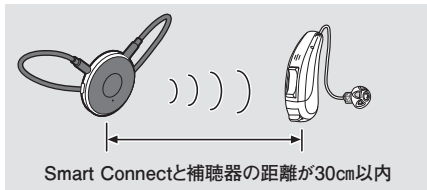
Smart Connectのご紹介

Smart Connectは、Smart Connectに対応している補聴器（以下、補聴器と表記します）のプログラムやボリュームを調節することができます。

また、外部入力を切り替えてBluetooth®※対応製品と接続し、テレビや音楽を聴いたり電話をしたりすることができます。

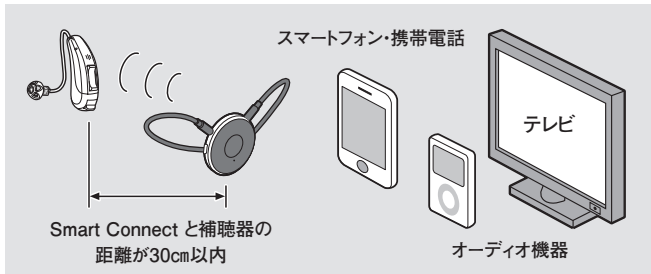
両方の耳に補聴器を装着している場合は、両方とも調節されます。

■補聴器のプログラムや音量を調節するとき



（使用中の環境や障害物の有無により調整距離が短くなることがあります）

■テレビや音楽を聴いたり、電話をしたりするとき

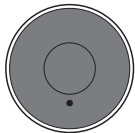


※BluetoothはBluetooth SGI Incの登録商標または商標です。Sivantos GmbHはライセンスを取得してBluetoothロゴを使用しています。他の商標と商品名は、それぞれ所有者の管理下にあります。

■ 付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを に をいれて確認してください。

Smart Connct本体



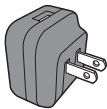
ネックループ【1個】



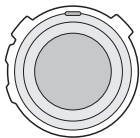
USBケーブル【1本】



電源アダプタ【1個】

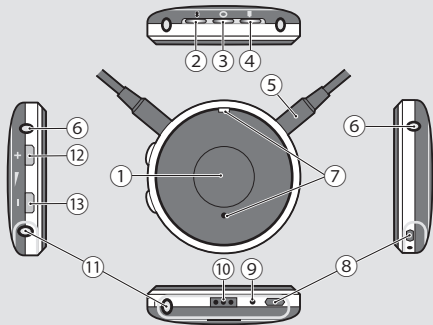


耐水スリーブ 【1個】



付属品は商品の仕様変更などに
伴い、変更になる場合やイラストと
異なる場合がございます。

各部の名称



①ファンクションボタン 

②青色 LED

③緑色 LED

④橙色 LED

⑤ネックループ

⑥ネックループソケット


⑦マイク穴

⑧USB ポート

⑨リセットボタン

⑩FM 端子

⑪3.5 mmステレオソケット

⑫ボリュームアップボタン 

⑬ボリュームダウンボタン 

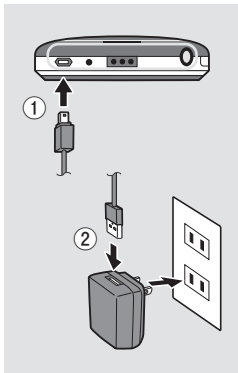
■ご使用前に

Smart Connectは充電電池を内蔵しています。
充電電池を取り出すことはできません。
充電電池は予め仮充電をしてから出荷していますが、改めて充電をしてからご使用ください。

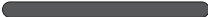
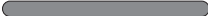
■充電します

- ①Smart Connectに付属のUSBケーブルを接続します。
- ②USBケーブルをACアダプタに接続して充電します。

※耐水スリーブを併用している場合は、耐水スリーブを外してください。



■ 充電電池の充電状況

| | |
|----------------------|--|
| 充電中は橙色LEDが点灯します。 |  |
| 充電が完了すると緑色LEDが点灯します。 |  |

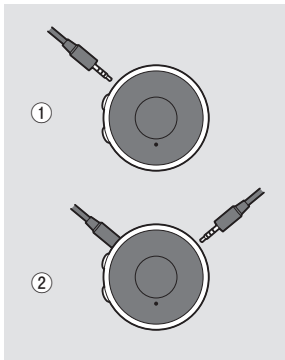


- 充電時間は約2時間です。
- パソコンを利用して充電(約4時間)する場合
 - Smart Connectのスイッチは自動的にオフになります。
 - パソコンの電源はオンにしてください。スリープモードやスタンバイモードにはしないでください。
この場合Smart Connectの充電電池を消耗いたします。
- 内蔵の充電電池は消耗品です。使用状態によって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは充電電池の交換時期です。お求めの販売店にご相談ください。

■ 充電電池の充電状況

Smart Connectをご使用する際は、ネックループを首の周りに掛けてください。(ネックループは補聴器と通信するためのアンテナとして機能します。)

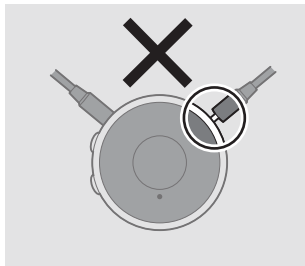
- ①片側のネックループをSmart Connect本体に差し込みます。
- ②ネックループの反対側を本体に差し込みます。



注意

ネックループはしっかりと差し込んでください。

差し込み方が緩いと補聴器との通信に影響が出たり、Smart Connectが落下して破損したりする場合がございます。



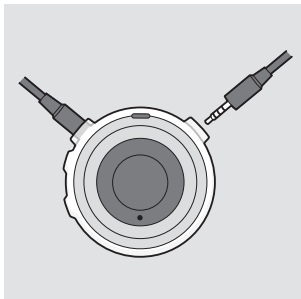
■耐水スリーブ

耐水スリーブは、水しぶきなどから Smart Connectを守ります。

本体に耐水スリーブをかぶせてから、ネックループをしっかりと差し込んでください。





耐水スリーブは、Smart Connectを防水するものではありません。Smart Connectを濡らさないようにご注意ください。




補聴器とのペアリング

Smart Connectと補聴器は、最初にペアリングする必要があります。
ペアリングが完了すると次回から、そのまま補聴器を調節できます。
(万一Smart Connectを操作しても補聴器が設定どおりに動作しない場合は、この手順に従って再ペアリングをおこなってください。)

- ① Smart Connect、補聴器とも電源を切った状態にします。
(Smart Connect：緑色LED消灯、補聴器：電池室を開きます)
- ② Smart Connectを首に掛けてください。
- ③ 補聴器を耳に装用してください。

④ Smart Connectのファンクションボタン  を緑LEDが点灯  するまで長押し(約2秒)してください。
Smart Connectが起動して、近くの補聴器の検索を始めます。

⑤ 緑色LEDが点滅  している間(約10分間)に補聴器の電源を入れてください。両耳の場合、できるだけ間を空けずに2台とも電源を入れてください。

※片耳が先にペアリングされると、もう片耳がペアリングされません。必ず両耳でペアリングしてください。

補聴器の電源が入るとお知らせ音が流れてお知らせします。
ペアリングには数秒かかります。

⑥ 緑色LEDが点滅後、5秒間点灯して消灯します。



これでペアリングが正常に完了しました。

補聴器からは「ピピッ」とお知らせ音が聞こえます。(補聴器とのペアリングがすぐされた場合、電源が入るときのお知らせ音により、ペアリングのお知らせ音が聞こえないことがあります。)

i 片耳がペアリングされた状態で、もう片耳をペアリングする場合は、ペアリングを解除(59ページ参照)してからペアリングをやり直してください。

■ 基本操作

Smart Connectは必ず首に掛けて
お使いください。








- ①ネックループの片方を外して、ネックループを首の周りにかけます。
(右図)


- ②ネックループをSmart Connect本体にしっかりと差し込みます。




■電源操作



Smart Connectの電源が切れている状態でファンクションボタン  を緑LEDが点灯するまで押し続けてください。(約2秒)

| | | |
|----|---|-------------------------------------|
| ① |  2秒間緑色LEDが点灯 | Smart Connect起動中。 |
| ② |  緑色LEDが点滅 | 補聴器を検索中。 すぐに接続された場合は、 省略されます。 |
| ③ |  5秒間緑色LEDが点灯 | 補聴器と接続完了。 |
| 注) |  10秒間橙色LEDが点滅 | 充電電池の残量が不足して、 電源が入らない。 |

Smart Connectの電源が入っている状態でファンクションボタン  を緑色LEDが点灯するまで押し続けてください。(約2秒)

| | | |
|---|--|------------------------|
| ① |  緑色LEDが徐々に消えていきます。 | Smart Connectの電源を切ります。 |
|---|--|------------------------|




- Smart Connectの電源を切り切りしても補聴器の電源は自動的に切り切りしません。
- Smart Connectは電源が入った後、10分間補聴器を検索します。この間に補聴器が検索されなかった場合、Smart Connectの電源は自動で切れます。
- Smart Connectの電源が入っているか確認するためにはボリュームアップ  またはボリュームダウンボタン  を押し続けてください。緑LEDが点灯した場合は、Smart Connectの電源が入っています。

■ 音量の調節

補聴器の音量を上げるにはボリュームアップボタン **+** を押します。

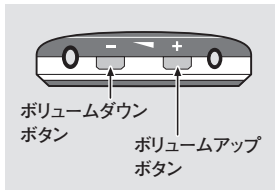
補聴器の音量を下げるにはボリュームダウンボタン **-** を押します。

■ 聴こえのプログラム切替え

補聴器のプログラムを変更するにはファンクションボタン  を押します。

プログラムは1→2→…→1と順番に切替わります。

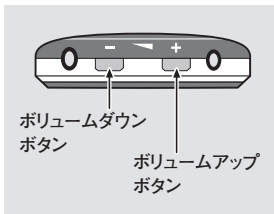
補聴器は電池を入れた直後は常にプログラム1になっています。



■補聴器をミュート(消音)する

補聴器をミュート(スリープモード)にするには、

ボリュームアップボタン **+** と
ボリュームダウンボタン **-** を
同時に2秒間押し続けます。ミュート状態
でもう一度、押し続けると音が出ます。補
聴器の音量とプログラムは変わりません。

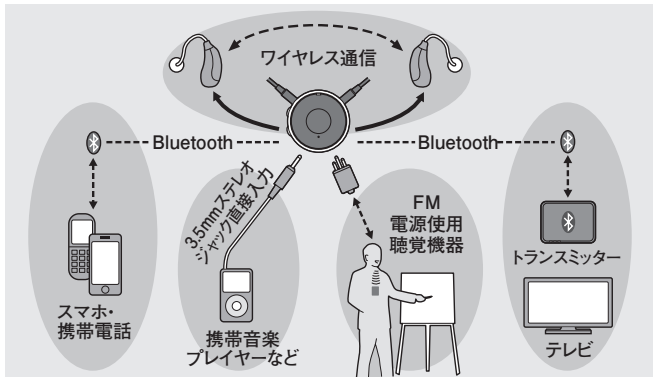


両耳で補聴器をご使用の場合は、両方の補聴器が調節されます。

■ 外部機器との接続

■ オーディオストリーミング (音声データ転送)

Smart Connect はBluetoothやオーディオケーブルでスマートフォンや音楽プレーヤーなどと接続でき、補聴器にはワイヤレスで音声信号を送信します。
(右図)



■ 接続可能な機器



トランスミッター (2台まで)
テレビやBluetoothに対応していないオーディオ機器を接続してワイヤレスで使用できます



Bluetooth対応電話 (2台まで)




MP3

オーディオ機器 (MP3)
(3.5mmオーディオジャック付)



FM

FMレシーバ
ご使用の補聴器にオーディオ入力が無くても
FMシステムを使用できます

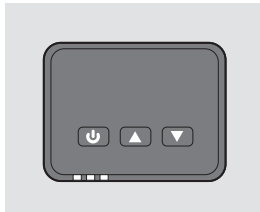
上記の機器が有効に接続されている場合は、
青色LEDが点灯します。 

■トランスミッターを使用する

トランスミッター（別売）を使用すれば、Bluetoothに対応していない、テレビや音楽プレーヤーの音を補聴器に届けることができます。

連続使用時間

- ：耳かけ型、RIC型 約6時間
- ：耳あな型 約4時間



トランスミッターとテレビなどの外部機器との接続方法は、トランスミッターの取扱説明書をご参照ください。





● トランスミッターのペアリング

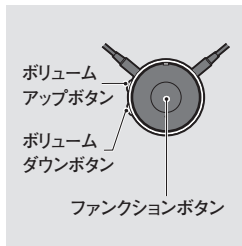
Smart Connectとトランスミッターは最初にペアリングする必要があります。最大2台までペアリングできます。ペアリングが完了すると、Smart Connectの操作距離内でトランスミッターの電源が入っていれば、Smart Connectを操作することによりトランスミッターと接続されます。




- トランスミッターの操作方法は、トランスミッターの取扱説明書も併せてご参照ください。
- ネックループがしっかりとSmart Connectに差し込まれていることを確認してください。

● ペアリングの手順

- ① Smart Connectとトランスミッターの電源を入れてください。
- ② Smart Connectのファンクションボタンとボリュームアップボタンとボリュームダウンボタンを青・緑色のLEDが点滅するまで同時に長押し(約5秒間)します。
- ③ Smart Connect が近くのトランスミッターの検索を開始します。
- ④ ペアリングには数秒かかります。



⑤青色LEDが点滅後、点灯します。 

これでペアリングが正常に完了しました。


音声自動的に送信されます。

※青色LEDが点灯後、消灯した場合 

ペアリングに失敗しました。この場合、トランスミッターの電源が入っているか、トランスミッターが操作範囲に入っているかを確認して、再度実行してください。

(ペアリングが済んだトランスミッターは、再ペアリングできないので同じ表示になります。ペアリング済みかどうかは、次のページのことを試してみます。)

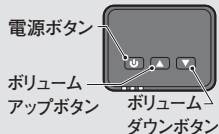
● トランスミッターに接続した機器を聴くには

- ① トランスミッターの電源を入れます。
- ② ファンクションボタン  を2回押します。

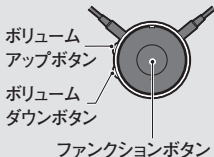
(ボタンを押す速さは1秒間に2回が目安です。これより早すぎ/遅すぎはトランスミッターとの接続に切り替わりません。その場合は再度ファンクションボタンを2回押してください。)

- ③ 音量の調節はSmart Connectまたはトランスミッターのボリュームボタンで操作してください。
- ④ トランスミッターとの接続を終了するときにはファンクションボタンを押します。

トランスミッター



Smart Connect



- ⑤補聴器のプログラムは、トランスミッターと接続する前に使っていたプログラムへ自動的に戻ります。



- Smart Connectがトランスミッターの通信圏内から離れた場合、音声信号は途切れます。
- 信号が途切れてから5分以内に通信圏内に戻った場合は、自動的に信号の送信を開始します。

■Bluetooth対応電話を使用するBluetooth対応電話(以下、携帯電話と表記します)があればSmart Connectをマイク、補聴器をイヤホン代わりにして通話することができます。

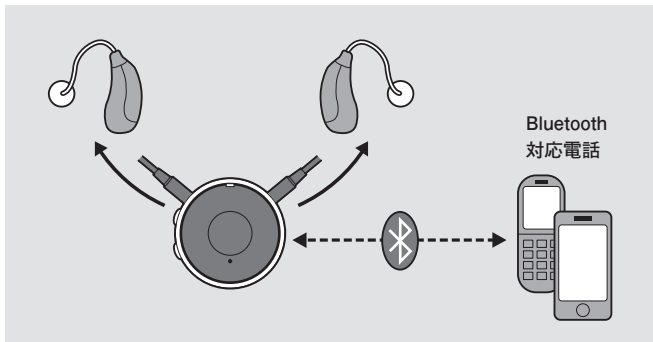
連続使用時間

- ：耳かけ型、RIC型 約6時間
- ：耳あな型 約4時間

※全ての携帯電話で正常な動作を保証するものではありません。

※特に旧型の携帯電話の場合、正常につながらない場合があります。






● 携帯電話のペアリング

Smart Connectと携帯電話は最初にペアリングする必要があります。ペアリングが完了すると次回から、Smart Connectと携帯電話が操作距離内で電源が入ると自動的に接続されます。



- お使いの携帯電話の取扱説明書も併せてご参照ください。
- ネックループがしっかりとSmart Connectに差し込まれていることを確認してください。

① Smart Connectと携帯電話の電源を入れてください。

② Smart Connectのファンクションボタン  と

ボリュームアップボタン  を

青色LEDが点滅  するまで同時に長押しします。

③ 携帯電話をデバイス検索モードにします。

詳しくは携帯電話の取扱説明書を参照してください。

- ④携帯電話上に“Smart Connect”が検出されて表示されます。
- ⑤検出された機器の中から“Smart Connect”を選択します。ペアリングには数秒かかります。

※機種によっては以下(一部または全部)の設定が必要になる場合があります。

- ・PINコード : 「0000」(零を4桁)
- ・Bluetooth機器 : 「ハンズフリー」または「両方鳴動」
- ・優先接続 : 「接続する」

- ⑥青色LEDが点滅後、5秒間点灯して消灯します。



これでペアリングが正常に完了しました。


※青色LED点灯後、消灯した場合 



ペアリングに失敗しました。この場合、携帯電話の電源が入っているか、携帯電話が操作範囲に入っているかを確認して、再度実行してください。




ペアリングをキャンセルするにはファンクションボタン  を押してください。


● 電話を受けるには

- ① 携帯電話に電話がかかってきたとき、補聴器に呼び出し音が鳴り、青色LEDが素早く点滅 ●●●●●● します。
- ② ファンクションボタン  を押して通話を開始します。相手の声は直接補聴器から聞こえます。
- ③ こちらの話し声は、Smart Connectのマイクを通じて相手に伝えることができます。携帯電話を特に操作する必要はありません。

- ④通話を終了するには、ファンクションボタン  を押すと電話回線が自動的に切れます。携帯電話を操作して切る必要はありません。
- ⑤通話が終了すると補聴器のプログラムは、電話がかかってくる前に使っていたプログラムへ自動的に戻ります。
- ※通話拒否する場合は、ファンクションボタン  を長押し(2秒以上)押ししてください。
- (全ての携帯電話がサポートする機能ではありません)

● 電話をかけるには

- ① 携帯電話でダイヤルします。この時、携帯電話の呼び出し音は補聴器から聞こえません。
- ② 携帯電話をそのままにして、ファンクションボタン  を2回押します。携帯電話の通話がSmart Connectへ移ります。
 - ※一部の機種では②の操作をすることなく、通話を自動的にSmart Connectへ転送する機種もあります。
 - ※1回しか押さなかったり、2回押すのが早すぎたりすると電話が切れてしまいます。
- ③ こちらの話し声はSmart Connectのマイクを通じて相手に伝えることができます。携帯電話を特に操作する必要はありません。

- ④通話を終了するには、ファンクションボタン  を押すと電話回線が自動的に切れます。携帯電話を操作して切る必要はありません。
- ⑤補聴器のプログラムは、電話をかける前に使っていたプログラムへ自動的に戻ります。



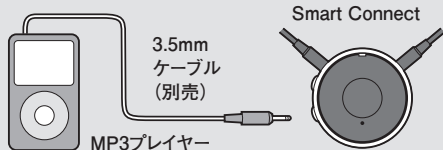
- 通話中は、Smart Connectの電源を切ることやスリープモードにすること、プログラムを変更することはできません。
- 電話をSmart Connectで保留することはできません。保留する場合は、携帯電話を操作してください。
- ペアリングされた2台の電話が鳴った場合、Smart Connectは最初になった電話を受信します。
- Smart Connectを使用している通話中に、もう1台の電話に着信があってもSmart Connectは受信することができません。もう1台の電話の着信を受けるには、通話中の電話を切らなければなりません。

■ケーブル接続で音楽を聴く







Smart Connectのオーディオインポート(3.5mmステレオソケット)を使用すれば、MP3プレーヤーなどの外部音響機器を直接接続して音楽を聴くことができます。補聴器はワイヤレスヘッドホン代わりにお使いいただけます。

連続使用時間：耳かけ型、RIC型　約10時間
：耳あな型　約7時間

外部音響機器のつなぎ方(例)



● 操作方法

- ① ケーブルを接続すると自動的に外部入力設定に切換わります。
ケーブルを接続した状態でSmart Connectの電源を入れた場合は、ファンクションボタン  を押して外部入力設定に切り換えます。
- ② ボリュームアップボタン  とボリュームダウンボタン  を同時に押すと補聴器のマイクからの入力音が停止して、外部音響機器だけの音になります。
もう一度、ボリュームアップボタン  とボリュームダウンボタン  を同時に押すと補聴器のマイクからの入力音と外部音響機器からの音のミックスになります。
- ③ 外部音響機器との接続を終了するときにはファンクションボタン  を押すか、ケーブルを外します。
- ④ 補聴器のプログラムは、ケーブルをつなぐ前に使っていたプログラムへ自動的に戻ります。

■FM受信機を使用する

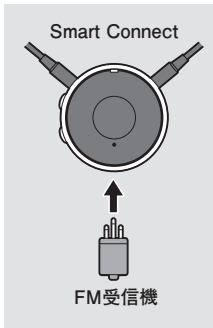
FM受信機(別売)を使用すれば、FM電波使用の聴覚機器と接続することができます。

連続使用時間







- ：耳かけ型、RIC型 約10時間
- ：耳あな型 約 7時間



FM受信機は、両方の補聴器に同じ音声信号を送信します。
(モノラルサウンド)



● FM受信機をつなぎ方

- ① FM受信機を接続すると自動的に外部入力設定に切替わります。
FM受信機を接続した状態でSmart Connectの電源を入れた場合は、ファンクション  ボタン を押して外部入力設定に切り換えます。
- ② ボリュームアップボタン  とボリュームダウンボタン  を同時に押すと補聴器のマイクからの入力音が停止して、外部音響機器だけの音になります。
もう一度、ボリュームアップボタン  とボリュームダウンボタン  を同時に押すと補聴器のマイクからの入力音と外部音響機器からの音のミックスになります。
- ③ FM受信機との接続を終了するときはファンクションボタン  を押すか、FM受信機を外します。
- ④ 補聴器のプログラムは、FM受信機をつなぐ前に使っていたプログラムへ自動的に戻ります。

■複数の機器を接続した場合

※複数の機器をSmart Connectに接続した場合、最後に接続した機器が優先されます。

※複数の機器を接続した状態でSmart Connectの電源を入れた場合は下記の順番で選択されます。

1. 電話着信
2. Bluetooth機器
3. FM受信機
4. 3.5mmステレオソケット
5. トランスミッター

■専用プログラムの設定

Smart Connectは補聴器や携帯電話とペアリングして、すぐご利用いただけます。

更にテレビや音楽、電話の音声を専用のプログラムで聞くことも可能です。
お求めの販売店にご相談ください。

■リセット

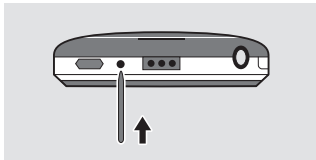
電池残量が十分にあるにもかかわらず、ボタン押しても反応がない、動作がおかしいといった場合、Smart Connectをリセットしてください。

● 操作方法

つまようじなどの細い棒でリセットボタンを1度押してください。Smart Connectがリセットされます。






リセットしても補聴器やトランスミッター、携帯電話のペアリング情報は消えずに残ります。



■ペアリングの解除

トランスミッターを除くすべての機器のペアリングを解除できます。

①ファンクションボタン  とボリュームダウンボタン  を青・橙色のLEDが交互に点滅  するまで長押し(約10秒間)してください。

②ボイスリンクを除くすべての機器のペアリングが解除されます。

③青・緑色のLEDが交互に点滅  し

Smart Connectは近くの補聴器とBluetooth機器の検索を開始します。補聴器の電源を切って、Smart Connectとペアリングするために改めて補聴器の電源を入れます。携帯電話のペアリングをするときは該当する機器のペアリング方法のページを確認してください。



トランスミッターのペアリングを解除するには、スマートフォンアプリを使用してください。

故障かな?と思ったら

症 状

Smart Connectで補聴器を操作できない

対処方法

- ① ネックループが正しく接続されているか確認してください。
- ② Smart Connectの電源が入っているか確認してください。
- ③ Smart Connectの充電状態を確認してください。
- ④ 電磁波ノイズを発生する電気製品(テレビ、パソコンのモニターなど)から離れてください。
- ⑤ 補聴器とのペアリングをやり直してください。
- ⑥ Smart Connectをリセットしてください。

| | |
|------|---|
| 症 状 | 補聴器とのペアリングができない |
| 対処方法 | <ul style="list-style-type: none">① Smart Connectの電源が入っているか確認してください。② Smart Connectの充電状態を確認してください。③ 補聴器の電池容量を確認してください。電池の残量が少ない場合は、新しい電池に交換してください。④ 全ての機器とのペアリングを解除して補聴器とのペアリングをやり直してください。 |

症 状

オーディオストリーム(音声信号)が途切れる

対処方法

- ① ネックループがねじれていないか確認してください。
- ② Smart Connectの充電状態を確認してください。
- ③ トランスミッター、携帯電話との距離を確認してください。
- ④ 金属製ネックレスや磁気ネックレスがオーディオストリーミングを妨害する場合がございます。ネックレスを外してご使用ください。

症 状

オーディオストリーム(音声信号)が聞こえない

対処方法**①ケーブル接続:**







- 外部機器との接続が正しくされているか確認してください。
- オーディオケーブルが断線していないか確認してください。

②ワイヤレス接続

- トランスミッター、携帯電話とのペアリングを確認してください。
- トランスミッター、携帯電話との距離を確認してください。

- ③複数の機器が接続されている場合、優先される順番がございます。
使用していない機器の接続を外すか、ワイヤレス機器の場合は
オーディオストリームを停止してください。





操作ボタン早見表






| | |
|--|--|
|  または  | <ul style="list-style-type: none">● 音量調整 押すと音量が段階的に変化します。 押し続けると音量が連続的に変化します。 |
|  と  を 同時に短押し(約1秒) | <ul style="list-style-type: none">● 外部機器の再生中または電話通話中に 下記の①・②が切り替わります。 ①外部機器の再生音/ 電話音声+補聴器音声 ②外部機器の再生音/電話音声のみ |
|  と  を 同時に短押し(約2秒) | <ul style="list-style-type: none">● 補聴器のスリープモードを開始/解除します。 |







短押し(約1秒)






- プログラムの切替え
- オーディオ再生中は再生の停止
- 補聴器がスリープモード中はスリープモードの解除
- 電話着信時は電話の受け取り
- 電話中は電話終了
- Bluetooth機器とのペアリング中はペアリングの中止








| | |
|--|---|
|  長押し(約2秒) | <ul style="list-style-type: none"> ● Smart Connectの電源オン/オフ ● 電話着信中は着信拒否 |
|  二度押し | <ul style="list-style-type: none"> ● トランスミッターとの接続 開始/解除 ● 通話中は、通話をSmart Connectから携帯電話へ、もしくは携帯電話からSmart Connectに切替えます。 |
|  と  を 同時に長押し(約5秒) | <ul style="list-style-type: none"> ● 携帯電話とのペアリング |

| | |
|---|--|
|  と   を 同時に長押し(約5秒) | <ul style="list-style-type: none">●トランスミッターとのペアリング |
|  と  を 同時に長押し(約10秒) | <ul style="list-style-type: none">●トランスミッターを以外のペアリング解除 |



LED点灯表示早見表

| 橙色LED | Smart Connectの状況 |
|--|---|
|  消 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 充電完了 |
|  点 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 充電中 |
|  点滅 (5秒間隔) | <ul style="list-style-type: none"> ● ファンクションボタンを押した時 → 充電池の電圧が低い |
| | <ul style="list-style-type: none"> ● 電源を入れたとき → 電源を入れられないくらい電圧が低い |
|  点滅 (1秒間隔) | <ul style="list-style-type: none"> ● エラー発生 例 : 補聴器が検索圏内不在 : ネックループが外れている |

| 青色LED | Smart Connectの状況 |
|--|---|
|  消 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 外部音響機器、携帯電話と接続されていない |
|  点 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 外部音響機器と接続中 ● 携帯電話で通話中 |
|  素早く点滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 電話の着信 |
|  点 滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● Bluetooth機器と接続中 ● トランスミッターと接続中 |
|  点 滅 ↓ 5秒間点灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● Bluetooth機器と接続完了 |

| 緑色LED | Smart Connectの状況 |
|--|---|
|  消 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● Smart Connectの電源が入っていないまたは充電をしていない ● どのボタンも操作していない |
|  点 灯 | <ul style="list-style-type: none"> ● 充電中  充電完了 ● 音量を調節中  ボリュームボタンの長押し |
|  点灯(1秒間) | <ul style="list-style-type: none"> ● ボタンを操作 |
|  点灯(2秒間) | <ul style="list-style-type: none"> ● 補聴器のスリープモード(開始/解除) ● Smart Connectの電源を入れています |
|  点 滅 | <ul style="list-style-type: none"> ● 補聴器を検索中 |

| | |
|--|---|
|  <p>点 滅 → 5秒間点灯</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 補聴器との接続完了 |
|  <p>徐々に消灯</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● Smart Connectの電源を切っています |

| 複数のLED | Smart Connectの状況 |
|---|--|
|  <p>橙・青色LEDが 交互に点滅</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 補聴器、携帯電話とのペアリング解除 |
|  <p>緑・青色LEDが 交互に点滅</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● ペアリング解除完了 ● 補聴器、携帯電話との再ペアリング待ち状態。 ファンクションボタンを短く1回押して緑LEDだけ点滅にしてからペアリングしてください。 |

技術資料

■保管と輸送について

長期間の保管や輸送をする際は下記の環境を保ってください。

| | |
|------|--------------------------|
| 保管条件 | 温度：10～40℃ 湿度：10～80%RH |
| 輸送条件 | 温度：-20～60℃ 湿度：5～90%RH |

電池などの他の部品は保管・輸送条件が異なる場合がございます。

■電源アダプタの技術仕様

| Golden Profit GPE006H-05100-Z | |
|-------------------------------|-------------|
| 入力電圧 | AC 100~240V |
| 入力電流 | 0.5A |
| 入力周波数 | 50~60Hz |
| 出力電圧 | DC 5V |
| 出力電流 | 1A |

■ アフターサービスについて

- 保証書(78ページにあります)

保証書には必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

転居の場合は事前にお求めの販売店にご相談ください。

保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

- 保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。

保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有料修理になります。

- 保証期間経過後の修理について

お求めの販売店にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

- 部品の保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(部品の供給状況により、短くなる場合がございます。)

- その他のお問合せは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

保証規定

- 1.取扱説明書等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お求めの販売店に修理をご依頼ください。
- 2.保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と保証書をご準備のうえ、お求めの販売店にご依頼ください。
- 3.保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障および損傷。
 - (ロ) 水没、落下等、お客様の過失による故障、および損傷。
 - (ハ) 犬やその他の動物が噛んだことによる、故障および損傷。
 - (ニ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変による故障および損傷。
 - (ホ) 保証書の提示がない場合。

- (へ) 保証書にお買上日、製造番号、お客様名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
- (ト) 故障の原因が本製品以外に起因する(電源の異常電圧等による)場合。
- (チ) 耐水スリーブ、ネックループ、リチウム電池など。

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お求めの販売店または弊社にお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証書

| | |
|------|------------------|
| 品名 | Smart Connect |
| 製造番号 | |
| お買上日 | 年 月 日 |
| 保証期間 | お買上日より2年間 |
| 保証対象 | Smart Connect 本体 |
| お客様名 | 様 |

販売店

店名・住所

販売元：シバントス株式会社

住 所：〒242-0007 神奈川県大和市中央林間 7-10-1
三機大和ビル 6F

TEL 0800-333-4133 FAX 0800-123-5073

Signia GmbH

Henri-Dunant-Strasse 100 91058 Erlangen Germany



* 1 0 5 3 9 2 6 7 *

キ -10539267 / Rev.A 2019.11